



# 等々力あんしんすこやかセンター便り

(等々力地域包括支援センター)



令和6年度 第3号

世田谷区の高齢者・障害のある方・子育て中の方などのための身近な福祉の相談窓口です。

## 冬の健康管理

一段と冷たく乾燥した強風が吹き抜ける冬、寒さが身にしみる季節となりました。寒さは免疫力の低下や身体への負担増加、感染症にも注意が必要になります。

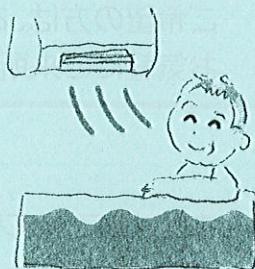
### ヒートショック

寒い季節、入浴中に気を失い、浴槽の中で溺れる事故が多くなります。暖房の効いた暖かい部屋から冷えた脱衣所や浴室に移動し、熱いお湯に入る。こういった急な温度変化により、血圧が急激に変化します。一時的に脳に血液がまわらなくなることにより事故が起きやすいのです。

以下は防ぐためのポイントです！

- ⌚ 入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく。
- ⌚ 湯温は41度以下、お湯につかる時間は10分までを目安にする。
- ⌚ 浴槽から急に立ち上がらない。
- ⌚ 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避ける。
- ⌚ お風呂に入る前に、同居する家族にひと声かける。

政府広報より



### 脱水予防

冬の体は汗をかきにくいため水分摂取を意識しにくく、水分不足になりやすいです。喉が渴いていなくても、こまめに水分を取るようにしましょう。水分摂取量の不足に加え、空気の乾燥があるため、体が脱水を起こしやすいです。冬でも脱水が起きると覚えておいてくださいね！



一日2.5Lの水分が出入り!  
最低1.2Lの水分補給が必要!

厚生労働省より

### 感染症対策

感染症のはやりやすい時期です。手洗いうがい、マスク着用、バランスの良い食事、じゅうぶんな睡眠が大事だと言われています。環境としては、適切な気温は20-25度、湿度は40%以上です。ご自身の生活習慣や環境を確認してみてください。



### あんすこコラム



渡辺(ま)

先日の健康診断の結果が思わしくなく…サプリをずっと飲んでるのに。決定的に足りないこと、それは運動！一念発起して「エアロバイク」を始めてみました。スタジオに通って、45分間バイクを漕ぐ、こぐ、コグ…。汗、あせ、アセ…。

楽しい！！健康のために運動を続けると、自然と食生活もかわってきました！

今、私の日常生活は、健康増進に向かってバイクのペダルとともに順調にまわっています

# もしもの時のために、人生会議してみませんか？

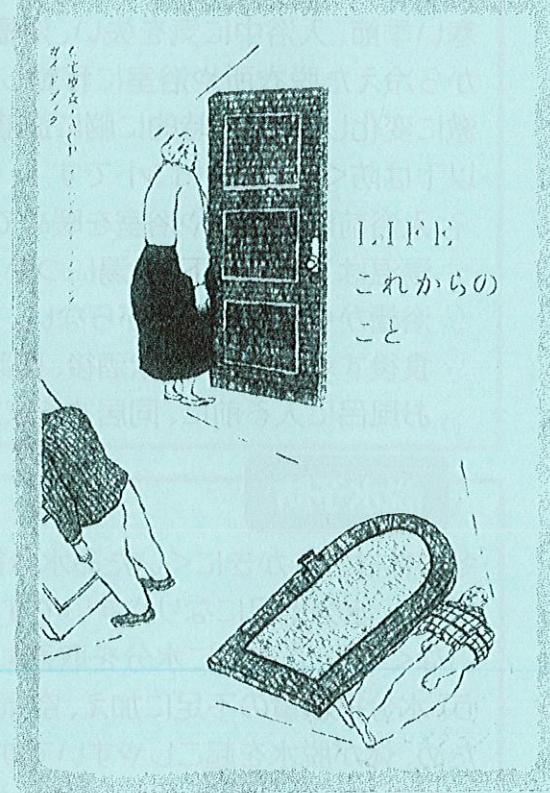
「人生会議」とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。「人生会議」を ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とも呼んでいます。どのような生き方をしたいかは、人によって違います。また、変化していくこともあります。あなたの大変にしていること、望む生き方について考えたり話したりしてみませんか。

世田谷区では「LIFE これからのこと」という ACP ガイドブックをお配りしています。  
※A5 サイズの小冊子です。  
ご希望の方は、あんしんすこやかセンターまで  
お気軽にご来所ください♪

また、スマートフォンで  
バーコードを  
読み取れる方は、  
こちらもご参考に…



LIFE  
これからのこと



して  
みま  
せん  
か  
「人生  
会議」  
厚生  
労働  
省



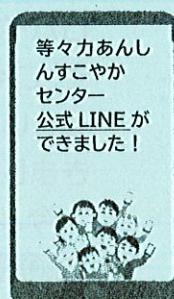
東京都  
「住み慣れた街  
でいつまでも」

等々力  
あんしんすこやかセンター  
(等々力地域包括支援センター)

【所在地】世田谷区等々力 3-4-1  
玉川総合支所 2 階  
【電話番号】03-3705-6528  
【Fax 番号】03-3703-5221  
【開設時間】8:30~17:00  
月曜日~土曜日  
(祝日・12月29日~1月3日を除く)

## LINE のお友だち追加の方法

- ① LINE のアプリを起動します
- ② ホーム画面→「友だち追加」ボタン →「二次元コード」を選びます
- ③ カメラが起動したら、下のバーコードを読み取ってください♪





# 玉川消防団

団 広 報 9 4 号  
2 0 2 4 ・ 1 2 月 行  
編 集 発 行  
玉 川 消 防 団 会  
広 報 委 員 会

## ～世田谷区内消防団 三団合同点検実施～

11月17日(日)、駒沢オリンピック公園中央広場にて玉川・成城・世田谷の世田谷区内三消防団による合同点検が実施されました。これは、消防団員の使命感及び士気の高揚並びに災害活動等の鍛成状況を確認し、あわせて関係機関及び地域住民の理解と協力を得ることを目的とし、毎年実施しています。本年は東京消防庁吉田総監の代理として石川総務部長を点検者に迎え、保坂世田谷区長をはじめとする多くの来賓と地域住民の見学者が見守るなか、日頃の訓練成果を発揮しました。

今回の点検では、令和2年9月より特別区に導入され注目を集めている、スマートフォンで送受信した映像を活用し東京消防庁オペレーターから口頭指導を受けながら、現場の救護者が応急救護活動を行う「Live119」が消防団員によって実演紹介されました。

また、地震・火災などの災害時に消防団員がスマートフォンで被害状況写真を専用システムにアップロードすることで、GPS位置情報から消防署隊に被害場所・被害状況がリアルタイム送信され、一刻を争う人命救助活動の助けとなる「災害情報伝達システム」を利用した活動も模擬披露されました。

これらのデジタルツールを活用し、消防署隊本部と世田谷区内3消防団本部が密に連携することで被害を最小限に食い止め、世田谷区の安全を守る姿を多くの人々にPRしました。

その他、日頃から行っている可搬ポンプ操法などの披露と三消防団員が日頃の消防団活動に対する思いや所属分団の特色をスピーチするなどし、最後は消防署隊と三消防団が合同で放水訓練を行い無事に終了しました。



開始報告をする玉川消防団



署隊と三団による一斉放水



世田谷消防団による女性消防操法



スマホを利用した応急救護活動の様子「Live119」

## 「イザ！カエルキャラバン！」へ 玉川消防団参加

「イザ！カエルキャラバン！」は、地域の防災訓練プログラムと、美術家藤浩志氏が考案したおもちゃ交換会「かえっこバザール」を組み合わせた防災イベントで、子どもたちが遊びの延長で防災の知識を身につけられる活動です。2005年にスタートし、いまではさまざまな企業や団体と協力し、全国各地で開催しています。

9月7日は、二子玉川ライズ内ガレリアで開催され玉川消防団は積載車展示、こども写真撮影、まちかど防災訓練車にて放水訓練、消火器による玉転がしボーリング、ワークショップなどを进行了。

(第七分団長  
鈴木 準之助)



## 玉川消防署 秋の定期人事

＜転入＞

新予防課長 及川 健二（前調布消防署警防課長）

＜転出＞

前予防課長 牟田 敦臣（新鶴町消防署警防課長）

### 新入団員紹介

よろしく  
お願いします！



第2分団 渡邊 一徹（わたなべ いってつ）

第3分団 濵谷 明（しぶや あきら）

第8分団 遠藤 祐二（えんどう ゆうじ）

今あなたの力が必要です！

### 消防団員募集

### 玉川消防団事務局

090-6951-0833

QRコードで消防団員募集サイトに接続できます



### 今後の予定

|            |            |
|------------|------------|
| 12月1日～1月3日 | 年末年始特別警戒   |
| 1月 6日(月)   | 東京消防出初式    |
| 1月11日(土)   | 玉川消防団始式    |
| 1月15日(水)   | Tokyo消防団の日 |
| 1月19日(日)   | 新春奥沢地区まつり  |
| 1月下旬       | 文化財防火デー    |
| 2月 2日(日)   | 等々力不動尊節分会  |

### 令和6年度東京都消防褒賞受賞

地域住民の生命・財産の確保に従事している消防団及び消防団員の功績を讃え、受賞者に賞状及び記念章が贈呈されました。

#### 《東京都消防褒賞》

第九分団 副分団長 山口 裕久

第十一分団 副分団長 長谷川 聰

## 《分団めぐり》 第十一分団の巻

(担当地域 用賀2～4丁目、上用賀1～6丁目)

第11分団の担当は、東急田園都市線用賀駅を中心に、北は世田谷通り、南は国道246号から首都高下、西は環状8号線、東は馬事公苑東側道路に囲まれた地域です。分団本部は用賀駅直結の駅ビル1階にあります。現在団員数は18名で、新規団員の募集に鋭意努めております。

災害に関わる通常活動を行うほか、商店街、公立学校、町会と協力した防災講演、救急救命講習会などを通し、地域との防災コミュニケーションを進めています。

担当地域内に馬事公苑や用賀神社を抱えていることから、これらの場所で催されるイベントや祭事での警戒活動も当分団の重要な任務です。また操法大会に向けた訓練は、城南信金とOKストアの間道で実施しています。

毎月の定例会では分団長や副分団長による団員への知識・技術向上のための教養のみならず、災害への対応等について団員間で活発な議論を行っています。また、年間を通して食事会を何度か開催し、分団員だけでなく玉川消防団の方々とのコミュニケーションも深めるよう努めています。

(団員 隣(ちかき) 良郎)



京西小学校での防災学習活動

### 編集後記にかえて

寒さが一段と厳しくなり、火の元には特に注意が必要な時期となりました。団員一人一人が使命感を持って活動に取り組み地域安全を支えてまいります。(T.O.)